

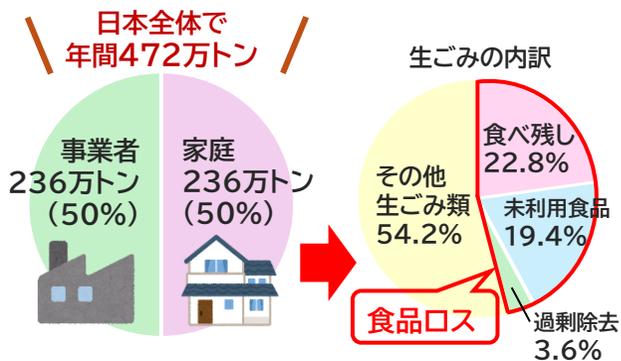
食品ロスの削減 に取り組もう！



今、「食品ロス」が大変です！

食品ロスってなに？

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本の食品ロスは年間472万トンで、約半分は家庭から出ています。



日本の人口1人当たり、毎日、おにぎり1個分(110g)の食べ物を捨てている計算になります。



食品ロスを減らすには

食品ロスを減らすためには、一人一人が「もったいない」の心を持って、食べ物を最後まで美味しくいただくことが大切です。

法人会女性部会は「食品ロス」の削減に取り組んでいます。

全法連「食品ロス」サイトはこちら



さん まる いち まる 3010 運 動

交流会における大量の食品ロスが問題になっています。

味わいタイム

30

最初の 分

乾杯後、30分は席を立たずに料理を楽しむ

食べきりタイム

10

最後の 分

10分間は自分の席に戻り料理を食べきる



みんなで食べる
時間を設けましょう。
それが3010運動です。



「食品ロス」を減らすことは……地球にもやさしい！

「食品ロス」は削減は、地球温暖化の原因である二酸化炭素(CO2)を減らすことに繋がります。食品は多くの水分を含んでおり、焼却時に多くのエネルギーを使用し、二酸化炭素が発生します。

また、重量のある生ごみを減らすことでごみの運搬に使う燃料も減ります。

家庭からの食品ロスは、一般廃棄物の一部として処理され、焼却処分するための費用は税金で賅われています。食品ロスを含む一般廃棄物の処理費用に年間約2.2兆円が使われています。

●ごみ処理事業経費



(環境省「一般廃棄物処理事業実態調査の結果(令和4年度)について」を基に作成)

のりしろ

宮崎法人会女性部会では「食品ロス」削減の取組やEM普及活動など様々な活動を実施しております。

